



ビジネスコミュニケーションシステム

Regalisシリーズ簡易操作説明書



◆ご注意

- (1) 本製品を分解したり改造することは、法律で禁止されていますので絶対に行わないでください。
- (2) 本製品の故障や誤動作、停電あるいは、天災などにより、本製品が使えなかったことによる付随的損害保証については当社では、一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- (3) 本製品を設置するための配線工事および修理は、工事担任者資格を必要とします。無資格者の工事は違法となり、また事故の元になりますので絶対におやめください。
- (4) 本書の内容につきましては、万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、販売店にお申し付けください。
- (5) 本書に記載されている内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- (6) 本書に記載されている機能については、事前にプログラム設定が必要な機能がございます。プログラム設定につきましては、販売店にご相談願います。

サクサ株式会社
お客様相談室

電話  **0570-001393**
050-5507-8039

2009. 1. 20発行 V1. 0



1. カレンダー・時刻登録

操作は多機能電話機かCL620で行います

○カレンダー設定

1. 確定

《カレンダー》
2009年01月01日(火)

2. 年、月、日を入力する

・西暦を入力(下2桁)

~

《カレンダー》
2009年12月31日(木)

・月を入力

~

・日を入力

~

3. 確定

○時刻設定

1. 確定

《時刻》
00時00分
(00:00~23:59)

2. 時、分を入力する

24時間制で入力になります

3. 確定

2. 電話帳登録

saxa

1. **確定** **2** **1**

2. 短縮番号を入力する(4桁)

0 **0** **0** **0** ~ **3** **9** **9** **9**

***** を押すと空き短縮番号が自動入力されます

《電話帳登録—短縮番号》

■
(0000~3999)
*自動選択

3. **3** (電話番号)

4. 電話番号を登録(最大24桁)

0 ~ **9**

短縮 を3回押すとハイフンが入力できます

《電話帳登録—電話番号》

■
桁数:最大24桁
短縮:特殊コード

5. **確定**

6. **4** (名前)

7. 名前の登録(最大16文字)

短縮 で入力モード変更

 で変換

確定 で入力を確定

《電話帳登録—名前》

■
桁数:最大16桁
漢

8. **確定**

9. **#** (登録)

カナの入力、着信音の入力、着信先の入力、メモの入力が
あり、着信音の設定で着信毎に音を変更できたり、着信先の
設定でグループ着信毎、着信ランプの色を変えることができます。

3. 電話帳変更・消去

saxa

1. **確定** **2** **2**

名前もしくは電話番号が
短縮番号順に表示されます

《電話帳》

0000:本社
0001:関西支社
0002:九州支社

2.   を押して選択する

3. **確定** を押す

4. **○変更の場合**

4

○消去の場合

5  **6. ^**

0000:本社
03345677890
4:変更
5:消去

5. 項目を選択し **確定** を押す

入力されている内容は
フラッシュ で消えます

《電話帳登録》

1:短縮番号>0000
2:グループ >グループ0
3:電話番号>0334567890

変更後 **#**

6. **1** (はい)

○変更の場合

《電話帳登録》
上書きしますか?
1:はい
2:いいえ

○消去の場合

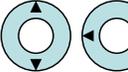
0000:本社
消去しますか?
1:はい
2:いいえ

4. オートダイヤルの登録・変更

saxa

オートダイヤルに電話番号を登録するのは以下の操作になります。

1. **確定** **6**

2.  を押して登録したい
オート番号を選択し **確定**

外線として使用されているオートダイヤルに登録しても無効です

3. **1** (登録)

4. **1 1**
(登録種別を【電話番号】に設定)

5. **2**:番号を選択し **確定**
電話番号を入力します

変更する場合、入力されている内容は **フラッシュ** で消してから入力

6. **3**:名前を選択し **確定**
名前を入力します

入力モードの変更は **短縮** で
漢→カナ→英→数 を切替え入力

確定 を押して確定し変更後

(登録)を押す
「登録しました」表示

※フラッシュキーで待機画面

オートダイヤルは電話機毎の登録になります。

《オートダイヤル》
オート01:登録なし
オート02:登録なし
オート03:登録なし

オート13:登録なし
1:登録
2:消去

《オート13》
1:登録種別 >
2:番号 >
3:名前 >

《オート13》
1:登録種別 >電話番号
2:番号 >
3:名前 >

《オート13》
1:登録種別 >電話番号
2:番号 >
3:名前 >

《オート13》
1:登録種別 >電話番号
2:番号 >0334567890
3:名前 >

《オート13》
登録しました

5-1. 転送電話 転送先登録・変更

saxa

◎転送先電話番号登録・変更(変更も同じ操作)

1. **確定** **4 2**

《外線転送先設定》
1:外線転送先1
2:外線転送先2
3:外線転送先3

2. 転送先 **1** ~ **8**

3. **1** (登録)

《外線転送先1》
【登録なし】
1:登録
2:消去

4. **1** (電話番号)

《外線転送先1》
1:電話番号 >
2:不成立メール >
#登録

5. 転送先電話番号 **確定**

入力されている内容を消去する
場合 **フラッシュ** で消去

《外線転送先1-電話番号》
0334567890 ■
桁数:最大24桁
短縮 特殊コード

6. **#**

《外線転送先1》
登録しました

※転送セット中は電話番号の変更および消去はできません。

5-2. 転送電話 転送セット・解除



○転送電話セット／解除

1. **確定** **4** **1**
2. 転送モード **1** ~ **4**
3. **○**で**3**セット/解除を選択
4. 「登録しました」と表示され待機画面に[1-1]※が表示されます。
※外線転送1モード、転送先1のセット状態
転送解除の場合上記1. 2. 3. のあと「解除しました」と表示されます。

《外線転送モード》
1:外線転送1
2:外線転送2
3:外線転送3
《外線転送1モード》
【転送先1 OFF】
2:消去
3:セット／解除
《外線転送1モード》
登録しました
[1-1]
11月 5日(土)
午前 9:00

- ・転送セットが完了すると発信側外線ランプが赤点灯し、着信側外線ランプが赤点滅いたします。
- ・セット解除の操作は、メニュー特番41X1YZ (X:転送モード1~4、Y:転送先(1番目)1~8、Z:転送先(2番目)1~8)としてオートダイヤルに登録できます。※Z:転送先(2番目)は省略可

上記操作で右図の「設定情報が未登録です」と表示になった場合は下記の操作で設定をおこなってください。

1. **確定** **4** **1**
2. 転送モード **1** ~ **4**
3. **1** (登録)
4. 該当転送先にあわせ **確定** で **レ** チェックをいれます

チェックが入らない場合は転送先電話番号が登録されていません

5. **#**

《外線転送1モード》
設定情報が未登録です
《外線自動転送モード》
1:外線転送1
2:外線転送2
3:外線転送3
《外線転送1モード》
【設定なし】
1:登録
2:消去
《外線転送1モード》
<input checked="" type="checkbox"/> :外線転送先1
<input type="checkbox"/> :外線転送先2
<input type="checkbox"/> :外線転送先3
《外線転送1モード》
登録しました

6-1. 留守番電話



操作は多機能電話機、CL620親機で行います

各種メッセージの録音・変更 (留守指定電話機で操作)

1. **確定** **5** **1**

《各種メッセージの設定》
1:留守録音メッセージ1
2:留守録音メッセージ2
3:留守録音メッセージ3

2. 各種メッセージ対応番号

- <応答録音>
- 1** : 留守録メッセージ1(固定有、上書可能)
 - 2** : 留守録メッセージ2
 - 3** : 留守録メッセージ3
- <応答専用>
- 4** : 応答専用※メッセージ1(固定有、上書可能)
 - 5** : 応答専用※メッセージ2
 - 6** : 応答専用※メッセージ3
- <手動応答>
- 7** : お待たせメッセージ(固定有、上書可能)
- <一次応答外線転送>
- 8** : 外線転送用メッセージ(固定有上書可能)
- <非通知・迷惑>
- 9** : 非通知着信拒否メッセージ(固定有、上書可能)
 - 0** : 迷惑電話着信拒否メッセージ(固定有、上書可能)
- <ワン留守>
- *** : ワン留守メッセージ(固定有、上書可能)

※応答専用のセット中表示 お知らせ[X-Y]

- X:留守番指定電話機1~3(STD)、1~4(PRO)
- Y:メッセージ1~3 (1:**4** 応答専用メッセージ1
2:**5** 応答専用メッセージ2
3:**6** 応答専用メッセージ3)

3. **1** (録音)
4. 受話器をあげる
5. **確定**
6. 受話器よりメッセージを録音
7. 録音終了後すぐに受話器をおろす

《留守録メッセージ1》
1:録音
2:再生
3:消去

《留守録メッセージ1》
録音を開始します
受話器を上げて、確定を押下してください

6-2. 留守番電話



操作は多機能電話機、CL620親機で行います

留守番セットの仕方 留守指定電話機 で操作

1. 留守 を押す

留守録 1-1
あと98件登録できます(※1)
およそ 59分録音できます(※2)
留守1

●左図表示例「留守録 1-1」
留守番1指定電話機で応答録音
モード1のセット状態です

※1:録音可能件数です。(5秒後消灯します)
※2:録音可能時間です。(5秒後消灯します)

留守録 1-1
1 1月 5日(土)
午前 9:00
留守1

●左図表示例「留守録 1-1」
留守番1指定電話機で応答録音
モード1のセット状態です

留守 を押すたびにモードが変わります※3

→ 留守 ランプ:赤点灯

留守ボタン押下時のLCD表示遷移

→ 応答録音※4(モード1)「留守録 n-1」

↓ 応答録音※4(モード2※3)「留守録 n-2」

↓ 応答録音※4(モード3※3)「留守録 n-3」

↓ 応答専用※4(モード1)「お知らせ n-1」

↓ 応答専用※4(モード2※3)「お知らせ n-2」

↓ 応答専用※4(モード3※3)「お知らせ n-3」

↓ 追っかけ転送※5(モード1)「追っかけ n-1」

↓ 追っかけ転送※5(モード2※3)「追っかけ n-2」

↓ 追っかけ転送※5(モード3※3)「追っかけ n-3」

↓ 「カレンダー・時計表示」

※3:モード2, 3についてはメッセージ
録音が無い場合表示しません。
モード1は固定メッセージ有上書きも可能

※4:工事設定により
応答録音(留守録)のみ、
応答専用(お知らせ)のみ、
両方に設定。
設定されていない場合留守ボタンを押
下しても表示しません。

※5:追っかけ転送は
「転送先電話番号の登録」及び
「リモコン機能暗証番号」が登録されて
いない場合追っかけ転送のセットはでき
ません。

7. よくある質問



問1.電話機操作すると「この電話機は現在使用できません」と
画面に表示され電話機の操作ができない。

回答:「キーロック」がセットされているようです。

フラッシュ ボタンを約7秒押し続け解除して下さい。

問2.外線ボタンが点滅・点灯して消えない?

回答:外線自動転送がセットされているようです。

確定→4113

確定→4123

確定→4133

確定→4143

の何れかで解除できます。

問3. WS250(コードレス)電話機の着信音が鳴らなくなった?

回答:音量ボタンを押してみてください。

“S”の表示が出ていればサイレントモードになっています。

解除:保留ボタンを押しながら 切 ボタンを押して下さい。

問4. WS250電話機で充電台から上げると「ブルブルッ…」と
音がでる? “クイック”と表示がされている?

回答:クイックモードになっているようです。

解除:保留ボタンを押しながら 0 と押して下さい。

問5. 機能ボタンが点滅・点灯して消えない?

回答:不在設定等が登録されているようです。

解除:機能→99→機能 と押して下さい。

問6. 再生ボタンが点滅して消えない?

回答:未再生メッセージが残っているようです。

再生ボタンを押すと再生されます。

確定531→1でメッセージを消去して下さい。

(未再生の用件も消えます)